安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意)
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

警告

強制　**本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。**

分解禁止　**本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。**
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止　**パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。**
特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。

電源プラグを抜く　**液体や異物が内部に入ったら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止　**風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。**
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

強制　**小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。**

強制　**電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。**
さわってけがをする恐れがあります。

電源プラグを抜く　**煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止　**濡れた手で本製品に触れないでください。**
パソコンおよび周辺機器の電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く　**本製品の取り付け/取り外しをするときは、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。**
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け/取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

切り取り

保　証　書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理をいたします。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社バッファロー
本社　460-8315　名古屋市中区大須三丁目30番20号　赤門通ビル

お　名　前	フリガナ
ご　住　所	〒 TEL: (　　)　　−

製　品　名	DT-H70/PCIE
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日 ※販売店様記入欄	年　月　日 ご購入日が確認できる書類（レシートなど）を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

年　月　日	サ　ー　ビ　ス　内　容	担　当

切り取り

注意

強制　**静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。**
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

禁止　**本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。**
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止　**ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納用機器へのアクセス中は、パソコンや周辺機器の電源をOFFにしたり、リセットしないでください。**
データを消失・破損する恐れがあります。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制　**本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。**
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制　**ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（MOディスク、フロッピーディスクなど）にバックアップしてください。**
とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナル更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失・破損する恐れがあります。
・誤った使い方をしたとき　・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき　・故障、修理のとき
・パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
・長時間使っていなかったために電池が自然放電したとき　・天災による被害を受けたとき
上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

禁止　**次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。**
・強い磁界、静電気が発生するところ
・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
・ほこりの多いところ　→故障の原因となります。
・振動が発生するところ　→けが、故障、破損の原因となります。
・平らでないところ　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
・直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
・火気の周辺、または熱気のこもるところ　→故障や変形の原因となります。
・漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

禁止　**アプリケーションソフトの動作中に電源スイッチをOFFにしたり、リセットしないでください。**
データを消失・破損する恐れがあります。

強制　**本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。**
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

バッファローホームページ(buffalo.jp)トップの検索ウィンドウに半角で「**8007**」と入力し、検索ボタンをクリックすると、よくある質問を表示します。困ったときにご参照ください。
8007　検索

「設定がうまくいかない」、「故障かな？」と思ったら

サポートセンターのご案内

本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。

● お問合せの際は、まず、弊社サポートページをご確認ください。
お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介しております。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。

86886.jp（ハローバッファロー）（http://www 不要）

● **インターネット（Eメール）：** ※お問合せフォームからご質問いただけます。
個人のお客様　**86886.jp/mail/**（http://www 不要）
法人のお客様　**86886.jp/hojin/**（http://www 不要）

● **電話：** お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1, ご使用の弊社製品名　2, パソコンの型番　3,OS のバージョン　4, トラブルの内容をお知らせください。

受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。
詳細は弊社ホームページ（86886.jp）をご覧ください。

個人のお客様窓口　**050−3163−1825**
9:30〜19:00（日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

法人のお客様窓口　**050−3163−2000**
9:30〜12:00　13:00〜17:00（土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

修理のご案内

万が一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を弊社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。

86886.jp/shuri/（http://www 不要）
携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。
右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。

ユーザー登録のご案内・添付品の販売（備品販売窓口）

ユーザー登録　**86886.jp/user/**（http://www 不要）
ダウンロードの代行サービス（有料）　**86886.jp/bihin/**（http://www 不要）
AC アダプター、ケーブル、その他付属品
http://www.buffalo-direct.com　バッファローダイレクト　検索

コミュニティサイト

●お客様サポートホームページ上において、パソコンや周辺機器の疑問・質問を書き込み、知っている人が答えて解決するコミュニティサイト『ZQwoonetSAK2（サクサク）』をご用意させていただいております。ぜひご利用ください。
http://www.zqwoo.jp/sak?foo=bar　SAK2　検索

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

DT-H70/PCIEユーザーズマニュアル
2010年9月29日 第2版発行　発行　株式会社バッファロー

BUFFALO　35011540　ver.02　2-01　C10-017

DT-H70/PCIE ユーザーズマニュアル

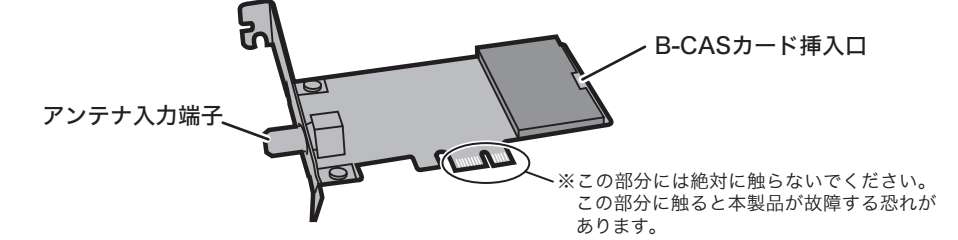
このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

本製品はGガイドの電子番組表に対応しています。

Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.またはその関連会社の日本国内における登録商標です。Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。

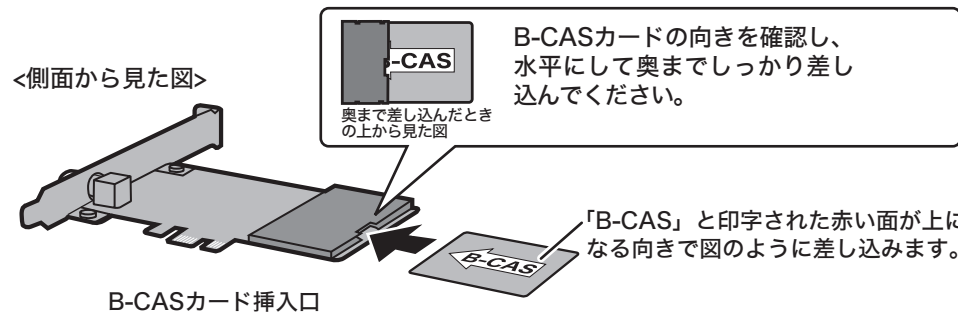
ステップ1　箱に入っているものを確認しよう

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

□**DT-H70/PCIE(本体)............... 1個**

□**ユーティリティーCD................ 1枚**
□**B-CAS（ビーキャス）カード... 1枚**
□**ロープロファイル対応スロットカバー .... 1 個**
☑**ユーザーズマニュアル(本紙)................. 1 枚**
□**地デジ・BS/CS が受信できないときは ...... 1 枚**

※B-CASカードは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズから供給されたものを同梱しています。本製品の修理をご依頼いただく際は、製品と一緒に付属のB-CASカードもBUFFALO修理センターへお送りください。
※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。
※ユーティリティーCDには、本製品の付属ソフトウェアやヘルプが収録されています。詳しい操作手順はヘルプをご参照ください。
※ユーティリティーCDが入っている袋には、付属ソフトウェア「メディアサーバー」のCD-keyが記載されています。袋は大切に保管してください。紛失された場合の再発行は有料となります。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

ステップ2　B-CASカードをセットしよう

デジタル放送を視聴・録画するには、本製品に付属のB-CASカードをセットする必要があります。必ず次のようにセットしてください。

B-CASカードは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズから供給されたものを同梱しています。本製品の修理をご依頼いただく際は、製品と一緒に付属のB-CASカードもBUFFALO修理センターへお送りください。

【 B-CASカードの取り扱い上のご注意 】
・B-CASカードをセットするときは、向きに注意して確実に差し込んでください。またB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
・本製品使用中は、B-CASカードに触れたり、抜き差ししたりしないでください。
・B-CASカードのIC金属端子には手を触れないでください。
・B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
・B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしなでください。
・B-CASカードに水をかけたりぬれた手で触らないでください。
・B-CASカードを分解、加工をしないでください。

【 B-CASカード保管の際の注意 】
付属のB-CASカードは、デジタル放送を視聴していただくためのカードです。万が一、破損や紛失などした場合は、下記のB-CASカスタマーセンターへご連絡ください。破損や紛失がお客様の原因で発生した場合は、再発行費用が請求されます。あらかじめご了承ください。また、第三者がお客様のカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はお客様に請求されますので保管をする際にはご注意ください。

<B-CASカードのお問合せ先>
株式会社 ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
TEL：0570-000-250　（受付時間：10：00〜20：00）

右上へつづく

ステップ3　パソコンに取り付けよう

注意
● **パソコンの電源スイッチをOFFにした直後は、パソコン内部の部品に触らないでください。**
特にCPUやVGAチップは高温になっており、やけどをするおそれがあります。
電源スイッチをOFFにして30分以上経ってから作業することをおすすめします。
● **本製品に触る前にドアノブやアルミサッシなどの身近な金属に触れ、身体の静電気を除去してください。**
● **パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。**

メモ　ロープロファイル対応スロットに取り付ける場合、次の手順でスロットカバーを交換してください。
1. 本製品からスロットカバーを取り外します。
スロットカバー
① 固定しているネジをプラスドライバーで取り外します。
② スロットカバーを取り外します。
2. 付属のロープロファイルPCI対応スロットカバーを取り付けます。
ロープロファイルPCI対応スロットカバー
① ロープロファイル対応スロットカバーを取り付けます。
② 取り外したネジで固定します。

パソコン本体のマニュアルを参照して、本製品を PCI Express コネクターに取り付けてください。コネクターの形状、取り付ける本製品の向きはパソコンによって異なります。

ステップ4　アンテナを取り付けよう

地デジとBS/110度CS放送の信号が混合アンテナの場合

地デジとBS/110度CS放送の信号が混合アンテナでない場合

※すでに壁のアンテナ端子とテレビを接続している場合は、市販のアンテナ分配器をご利用ください。アンテナ分配器を利用すると、本製品とテレビのどちらも接続できるようになります。
※BS/110度CS放送が混合されていない地デジのみのアンテナケーブルを接続しても、本製品を使用することができますが、その場合BS/110度CS放送の視聴、録画は行えません。
※本製品でBS/110度CSアンテナに電源を供給することもできますが、パソコンの電源がOFFのときは電源供給を行いません。他のBS/110度CS放送を受信できる機器をお使いの場合は、本製品からの電源供給を行わずに、他の機器から電源供給を行ってください。

次のページへつづく

前ページからのつづき

ステップ5 インストールしよう

本製品のドライバーや付属のソフトウェアをインストールします。
以下の手順でインストールしてください。

1 周辺機器→パソコンの順に電源をONにします。

※コンピューターの管理者権限があるユーザー名でログインしてください。
それ以外のユーザー名では正常にインストールできません。

2

Windows 7/ Vistaをお使いの場合

「新しいハードウェアが見つかりました」画面が表示されたら、[このデバイスについて再確認は不要です] をクリックします。

※Windows 7では「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい]をクリックしてください。Windows Vistaでは「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。

Windows XPをお使いの場合

①「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、[いいえ、今回は接続しません] を選択し、[次へ] をクリックします。

②インストール方法を選択する画面が表示されたら、[ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。

③「このハードウェアをインストールできません」画面が表示されます。[完了] をクリックします。

※ピーキャストナビゲータでドライバーをインストールするので、ここでは「インストールできません」と表示されます。

3 ユーティリティーCDをパソコンにセットします。ピーキャストナビゲータが起動します。

※Windows 7/ Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[PCastNavi.exeの実行]をクリックしてください。また、Windows 7では「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい]をクリックしてください。Windows Vistaでは「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。

4 ピーキャストナビゲータ画面の[かんたんスタート]をクリックします。

※ピーキャストナビゲータ画面が表示されないときは、ユーティリティーCD内の「PCastNavi.exe」をダブルクリックしてください。

5 画面の指示に従って、ドライバー → PCastTV3 の順にインストールします。

※お使いのパソコン環境によっては、[パソコン再起動のお願い]画面が表示されることがあります。このようなときは、表示された手順に従って本製品を取り外し、パソコンを再起動してください。再起動後、手順 2 からインストールをやり直してください。

※LinkTheater LT-H90、91シリーズなどのDTCP-IP対応ネットワークプレーヤーから録画した番組を再生したい方は、「メディアサーバーをインストールしますか？」と表示される画面で、[する]を選択してください。
インストール中に表示される[ユーザー名][会社名]には任意の文字を、[CD-key]にはユーティリティーCDが入っている袋に記載してあるCD-keyを入力し、[次へ]をクリックしてください。
CD-keyは大切に保管してください。CD-keyがないとメディアサーバーが再インストールできなくなります。CD-keyは念のために下記へ書き写してください。紛失された場合の再発行は有料となります。

CD-key記入欄

6 「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックして、パソコンを再起動します。

7 デスクトップ画面の[PCastTVの初期設定]アイコン をダブルクリックします。

8 画面の指示にしたがって、お住まいの郵便番号・地域の設定、チャンネルの検索、G-Guide番組表の更新時刻を設定します。

※チャンネル取得には、数分〜数十分かかります。

以上で取り付けとソフトウェアのインストールは完了です。

メモ

ドライバーをインストールすると、［デバイスマネージャ］に本製品が次のように登録されます。

[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]
・BUFFALO DT-H70/PCIE Video Capture

※［デバイスマネージャ］は、次の方法で表示できます。
［マイコンピュータ(またはコンピュータ)］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイスマネージャ］をクリックします。

※登録された本製品のアイコンに「！」が付いている場合は、パソコンを再起動してください。再起動後も「！」が付いているときは、付属 CD のピーキャストナビゲータで [ソフトウェアの追加と削除]-[ソフトウェアの削除]-[DT-H70/PCIE ドライバー] を選択し、[削除開始] を行った後、再度インストールを行ってください。

※本製品を使用するには、パソコンにスピーカーが接続されている必要があります(USB接続のサウンド機能およびBluetoothなどのデジタルオーディオ機器は非対応です)。

以上で本製品がパソコンに認識され、セットアップ完了です。

右上へつづく

ステップ6 パソコンでテレビを楽しもう

PCastTV3を使ってテレビを見たり、録画や再生をしてみましょう。

■ PCastTV3の起動と終了

デスクトップ画面の PCastTV3 アイコンをダブルクリックすることで起動できます。

※[スタート]－[(すべての)プログラム]－[BUFFALO]－[PCastTV3]－[PCastTV 3]を選択することでも起動することができます。

終了する場合は、PCastTV3画面右上の をクリックしてください。

■ PCastTV3の画面

メインウィンドウ

操作パネル

※PCastTV3の使いかたについては、PCastTV3ヘルプをご参照ください。

※設定画面は、PCastTV3の画面を右クリックし、表示されたメニューから[設定]をクリックすると表示されます。

操作パネルの各ボタン操作

PCastTV3での各ボタン操作は次の通りです。

ボタン	内容
地デジ	視聴している番組を地上デジタル放送に切り替えます。
BS	視聴している番組をBSデジタル放送に切り替えます。
CS	視聴している番組を110度CSデジタル放送に切り替えます。
番組表	Gガイドによる電子番組表を表示します。
録画番組	録画した番組の一覧を表示します。
予約一覧	予約している番組一覧を表示します。
dデータ	視聴している番組のデータ放送を表示します。
字幕表示	字幕放送対応の番組を視聴の場合、字幕の表示/非表示を切り替えます。
番組情報	視聴している番組の情報を表示します。
CH	表示しているチャンネルを変更します。
	録画を開始します。録画中は、録画停止となります。
	タイムシフト再生を開始/一時停止します。
	録画した番組の再生を停止、タイムシフト再生を停止します。
	録画した番組を再生します。再生中は、一時停止となります。
	録画した番組の再生時に巻き戻しをします。
	録画した番組の再生時に早送りをします。
	前へスキップします。スキップする時間は設定画面にて15秒、30秒から選択できます。
	クリックすると消音します。もう一度クリックすると消音を解除します。
	音量を調節します。
	シークバーをドラッグ＆ドロップすることで、再生位置を任意に変更できます。
14:10:20 Ch：xxx（チャンネル名）xxxxxx「番組名」xxxxxxxx	チャンネル名、番組名または録画番組名、時刻または再生時間を表示します。

メディアサーバーを使用する

メディアサーバー(CyberLink MediaServer)をパソコンにインストールすると、LAN(ローカルエリアネットワーク)内のDLNA対応機器(弊社
製 LinkTheater LT-H90、91シリーズなど)から、録画した番組を再生できるようになります。

メディアサーバーは付属のユーティリティCDからインストールすることができます。
メディアサーバーの使いかたについては、メディアサーバーヘルプをご参照ください。

デジタル放送 / ルーター / TV
本製品を取り付けたPC / 別売LT-H90、91シリーズなど
パソコンに撮り貯めて → TVで再生する

※メディアサーバーは1ライセンスに付き4回までアクティベーションが可能です。
5回目以降のアクティベーションは、新しいCD-keyが別途必要です。入手方法については弊社サポートセンターまでご相談ください。

iPhone/iPod touch/iPadへムーブする

録画した番組のワンセグデータをパソコンからiPhone/iPod touch/iPadへムーブ(移動)させて見ることもできます。ムーブ手順はPCastTV3ヘルプをご参照ください。

※iPhone/iPod touch/iPadへ ムーブするには、[iPhone/iPod touch/iPad ムーブツール]をインストールしておく必要があります。[iPhone/iPod touch/iPad ムーブツール]は、ユーティリティーCD「ピーキャストナビゲータ」のトップ画面から、[ソフトウェアの追加と削除]→[ソフトウェアの個別インストール]の順にクリックし、ムーブツールを選択することでインストールできます。

画面で見るマニュアルの読み方

「PCastTV3 ヘルプ」「メディアサーバーヘルプ」

付属ソフトウェアの使用方法や注意事項などは、ソフトウェアのヘルプを参照してください。ヘルプは次の手順で見ることができます。

PCastTV3

ヘルプの表示方法
[スタート]-[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[PCastTV3]-[PCastTV3ヘルプ]を選択します。

ヘルプの内容
「番組視聴手順」「録画予約手順」「録画番組視聴手順」「困ったときは」「用語集」など

メディアサーバー

ヘルプの表示方法
[スタート]-[(すべての)プログラム]-[CyberLink Media Server]-[メディアサーバーヘルプ]を選択します。

ヘルプの内容
「概要」「設定手順」「制限事項」「困ったときは」など

制限事項

本製品には次の制限事項があります。

●放送の録画データは、著作権保護のために暗号化されています。そのため録画した番組を再生するには、本製品(録画時に使用したチューナー)をあらかじめパソコンに接続しておく必要があります。また録画時と同じドライブ名、フォルダー名でないと再生することができません。
本製品を修理・交換した場合、以前に録画した番組の再生・ムーブが行えなくなります。またパソコンを修理・交換した場合でも再生、ムーブできなくなることがあります。

●書き込み動作確認済みのBD/DVDドライブについては、弊社ホームページ(buffalo.jp)にてご確認ください。

●BD/DVDメディアへの書き込みに使用される本製品のAACS/CPRM鍵の期限は初回出荷から5年です。期限を超えた製品では鍵が無効化され、BD/DVDメディアへ書き込みすることができません。

●PCastTV3を使用するには、コンピューターの管理者権限があるユーザー名でログインしてください。それ以外のユーザー名ではPCastTV3を使用できません。

●トランスコードムーブを行なう場合、以下の制限があります。
・トランスコード後のファイルサイズが4GB(約8時間)を超える番組はiPhone、PSP ®へムーブできません。
・6.5時間を超える番組はPSP®へのムーブできません。
・トランスコード後のファイルサイズ2GB(約4時間)を超える番組は、ウォークマンへムーブできません。

●地デジ映像の画面出力対応表

グラフィック仕様		ディスプレイ仕様 HDCP対応 DVI接続	HDCP対応 アナログRGB接続	HDCP非対応 DVI接続	HDCP非対応 アナログRGB接続	一体型PC 内部接続
HDCP対応	COPP対応	○	△※	×	△※	○
HDCP対応	COPP非対応	×	×	×	×	×
HDCP非対応	COPP対応	×	△※	×	△※	○
HDCP非対応	COPP非対応	×	×	×	×	×

○・・・ハイビジョン視聴対応
△※・・52万画素以下に制限して表示可能
×・・・使用できません

※上の表は、著作権保護されている地デジ映像を画面に出力できる組み合わせを示したものです。表中の組み合わせを満たしている場合でも、パソコンの再生能力の問題からご視聴いただけないことがあります。
※著作権保護に対応するには、パソコン本体のグラフィックドライバーを最新にしてください。
※マルチディスプレイには対応しておりません。

地上デジタルテレビ放送の視聴について

○地上デジタルテレビ放送は、アナログ放送とは異なる方式のため、従来の環境ではご覧いただけない場合があります。ご利用前に受信可能な環境かご確認ください。
○電波の受信状態が不安定な場合、映像が途切れたりブロックノイズが現れることがあります。詳しくは「社団法人 デジタル放送推進協会(Dpa)”地デジを見るには”をご覧ください。
http://www.dpa.or.jp/

アンインストール

本製品に付属のソフトウェアが不要になったときは、次の手順でアンインストールします。

付属CDのピーキャストナビゲータで[ソフトウェアの追加と削除]-[ソフトウェアの削除]-[DT-H70/PCIEドライバー]または[PCastTV3]、[CyberLink MediaServer]を選択し、[削除開始]をクリックしてください。

困ったときは

以下のような症状が起きたときは、次の対処方法をお試しください。

●「HDCP非対応のグラフィックカードまたはディスプレイにパソコンが接続されています。」と表示され視聴できません。

上記の制限事項中「地デジ映像の画面出力対応表」に記載のようにHDCP、COPPの対応をご確認ください。ご使用のパソコンのグラフィックがCOPPに対応していない場合は、グラフィックドライバーのアップデートをすることで、COPPに対応することがあります。

タスクトレイに常駐している他のソフトウェアを終了または停止し、PCastTV3のみで動作を確認してください。

●「受信レベルが低下しているため正常に映像／音声を表示できません。」と表示され視聴できません。

受信レベルが地デジ 16dB、BS/110度CS 8dB以下になった場合に表示されます。受信レベルは、PCastTV3のビデオ画面を右クリックし、表示されたメニューから[受信レベルを表示する]で確認できます。

アンテナの向きを調整し受信レベルを地デジ 20dB、BS/110度CS 16dB以上に してください。アンテナケーブルを分岐している場合は、分岐せずに接続してお試しください。またはアンテナケーブルに市販のブースターを接続してお使いください。

●音声は出力されますが映像が表示されません。

PCastTV3およびドライバーを一度アンインストールして、再度インストールしてください。お使いのグラフィックボードのドライバーが古い場合は、最新のバージョンへアップデートしてください。本製品の他に接続している機器がある場合は、取り外して本製品のみ接続してお試しください。

Windows XPをお使いの場合、PCastTV3画面を右クリックし、表示されたメニューから[設定]を選択してください。[高度な設定]-[映像が表示されない場合の設定を行う]をクリックしてチェックマークを表示させ、[OK]をクリックすることで症状が改善することがあります。

製品仕様

最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

項目		仕様
インターフェース		PCI Express ×1(Rev 2.0)
受信周波数		地上デジタル放送：90〜770MHz BS/110度CSデジタル放送：1032〜2071MHz
受信チャンネル		地上デジタル放送：1ch 〜 62ch、 C13ch 〜C63ch BS/110度CSデジタル放送：BS1〜BS23　ND1〜ND24
TV音声		ステレオ/2ヶ国語
アンテナ入力		F型コネクター
電源		PCI Expresssバスの12V、3.3V)
消費電力		最大4.0W以下(BS/110度CSアンテナ電源供給時最大8.7W)
外形寸法		69×105×13mm（突起部を除く）
重量		65g（本体のみ、出荷時のスロットカバー装着時、付属品含まず）
動作環境		温度：0〜40℃　　湿度：20%〜85%（結露なきこと）
対応機種	CPU	Celeron E1200同等以上のCPU
対応機種	メモリー	Windows 7/ Vista 1GB以上、Windows XP 756MB以上 ※1GBまたは756MBでお使いのときは、他のアプリケーションは全て終了してください。
対応機種	ハードディスク	付属ソフトウェアのインストールに約60MBの空き容量が必要です。 録画する場合は、録画データの保存用に別途空き容量が必要です。 ※BD/DVDメディアに書き込みをする場合、別途書き込みをするファイルと同等の空き容量が必要です。
対応機種	グラフィックカード	COPPに対応しているドライバーが使用可能なこと。 DVI接続の場合は、HDCP対応必須。 PCI Express対応のグラフィックカード推奨。
対応機種	ディスプレイ	解像度：1024×768以上 DVI接続：HDCPにディスプレイ/グラフィックカードが対応していること D-Sub接続：表示可能(表示映像が52万画素以下に制限) ※マルチディスプレイには非対応です。
対応機種	サウンド	アナログ出力を搭載し、Direct Soundに対応しているサウンドカード ※USB接続スピーカーおよびデジタル出力のオーディオ機器、S/PDIFは非対応です。
対応機種	対応パソコン	PCI Express ×1(Rev 2.0)搭載した DOS/V機（OADG仕様） ※Intel 915以降または同等のチップセットを搭載していること。
対応機種	対応OS	Windows 7(32bit、64bit)、 Windows Vista ServicePack1以降(32bit、64bit)、 Windows XP ServicePack2以降

※パソコン環境や接続インターフェースによってはコマ落ち/音飛びなどが発生することがあります。
※本製品は双方向サービスには対応しておりません。
※本ソフトウェアはiCommand 技術に準拠しています。
※この製品は”Embedded Memory with Playback and Recording Function System”(以下 ”EMPR” ）規格に準拠して製造されています。コンテンツ保護方式として ”MagicGate Type-R for Secure Video for EMPR” を利用しています。

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■ 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
■ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■ 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。
■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■ 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

本製品について

この装置は、クラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して
使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について

ラジオやテレビジョン受信機(以下、テレビ)などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、パソコンの電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。
・本機と、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
・本機と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる

切り取り

切り取り

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条(定義)
1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条(無償保証)
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類(レシートなど)が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条(修理)
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 製品の故障が疑われる場合、各製品添付のマニュアルに記載の弊社サポートセンターへご連絡いただくか、同記載の修理ホームページにて修理をお申込ください。その際、弊社から製品の送付先をご案内いたします。ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。また、送料は送付元負担とさせていただきます。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条(免責事項)
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条(有効範囲)
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。